

資料3 伊賀市H・P掲載用

785	763	694	687	660	520	520	411	321	305	279	240	158	75	54	頁
12	2	9	1	14	4	4	5	14	7	3	16	5	9	4	行数
つづじヶ丘	摺見	十七神明社	上津 <small>こうず</small>	清水館跡	宝雲寺塔	宝雲寺	不輪	横領	文政五年(二八二〇)	従儀師 <small>いぎし</small>	堀立柱建物	井出	銀象嵌大刀把頭	長方形板革綴短甲	誤
つづじが丘	比自岐	十七神明社	上津 <small>こうず</small>	清水北館跡	法雲寺塔	法雲寺	不輪	押領	文政六年(二八三〇)	従儀師 <small>じゆうぎし</small>	堀立柱建物	井手	銀象嵌大刀把頭	長方形板革綴短甲	正

『伊賀市史』第一巻 通史編 古代・中世 正誤表

838 810

【表】

頁	表番号	該当箇所	誤	正
478	表17	No.27	五教章問答 <b>章</b>	五教章問答 <b>抄</b>

12 6

津藩町 春日神社

津藩町 春日社



『伊賀市史』第二卷 通史編 近世 正誤表

【本文】

頁	行数	誤	正
19	1	元和元年(一六一五)	元和二年(一六一六)
21	15	藤堂仁左衛門高刑	藤堂仁右衛門高刑
31	5	慶長十四年(一六〇九)	慶長十五年(一六一〇)
43	2	同年	翌年
59	4	六月	七月
104	2	明曆四年(一六五八)	万治三年(一六六〇)
120	6	二男三男	弟二人
132	8	八月二十日	八月二日
149	2	同年	翌年
194	5	藩主	前藩主
197	8	藩主藤堂高久	藤堂高久
315	17	同四年	同三年
327	10	正月	閏正月
380	11	井筒嘉兵衛	井筒屋嘉兵衛
438	14	九月	七月
445	5	稻垣伊右衛門	稻垣伊左衛門
472	10	三月	二月

489	12	延宝九年(一六六一)	延宝九年(一六八一)
495	3	五月	閏五月
497	1	吉野家	吉野屋
497	7	寛永十四年(一六三七)	寛永二十年(一六四三)
520	2	播磨・丹波	播磨・丹後
546	13	営んでいた者	始めた者
548	3	藩主高疑	藩主
551	12	四八〇反	約四八〇反
557	6	「御相規申一札之事」	「乍恐口上」
565	1	文政八年(一八二五)	文政七年(一八二四)
565	2	文政八年	文政七年
571	14	同十七年に寄進	同十七年に愛宕神社に寄進
603	9	元治元年(一八六四)	元治二年(一八六五)
609	1	天神社	天神宮
609	1	九所権現	九社権現
647	15	天和二年(一六八二)	貞享四年(一六八七)
653	6	堂舎	仏像
657	17	十七神明社	十七明神社
712	7	養成寮	養正寮
758	16	家集	歌集

875	875	866	835	835	797	795
12	12	17	8・9	8	8	4
翌年	元治元年(一八六四)	慶応元年(一八六五)	元治元年	(一八六四)	『上野旧記目録』	文化四年(一八〇七)
同年	元治二年(一八六五)	元治元年(一八六四)	元治二年	(一八六五)	『上野町旧記目録』	文化三年(一八〇六頃)

【表】

頁	表番号	該当箇所	誤	正
111	表 14	2 段目	寛永 7.11.16	寛永 7.11.18
195	表 30	⑤・⑧	藩主高朗	前藩主高朗
195	表 30	⑫	当該行を削除する	
825	表 134	19 段目	元治 1.3	元治 2.3

『伊賀市史』第三卷 通史編 近現代 正誤表

【本文】

頁	行数	誤	正
21	2	一月一日	二月一日
33	6	明治三年	七年
39	3	翌年二月	八三年五月
47	6	藤堂藩鎗術指南	藩校崇広堂講官
49	14	九月三日	九月三〇日
89	7	同年	八一年
89	9	八三年	八五年
99	15	六月一三日	六月一日
121	12	八一年	八二年
143	5	一八八七年七月	一八八八年六月以降
155	14	一八九七年	一八九六年
164	5	阿山類層	阿山累層
179	9	公有林野整理規定	公有林野整理規則
192	15	精油菜種精撰組合	製油菜種精撰組合
192	17	一八八五	一八九五
195	16	蚕業組合規約	蚕糸業組合規約
210	8	二一年	二二年

235	5	阿拜山田郡立高等小学校	阿拜山田郡公立高等小学校
242	2	阿拜山田郡立高等小学校	阿拜山田郡公立高等小学校
246	1	阿山郡	阿拜山田郡
246	2	体操及衛生	体育及衛生
251	4	上野教育会	上野町教育会
251	5	『伊勢新聞』	『伊賀新聞』
266	11	平和に祈りて 設立五〇年史	平和を祈りて 設立五十年史
341	10	三月二日	三月三日
367	6	『三重の米』	『三重県の米』
374	11	東柘植西村	東柘植村
418	1	第八十三銀行	八十三銀行
419	7	私設鉄道法	私設鉄道条例
424	12	翌七年	翌年
471	10	『近代三重の新聞雑誌』	『近代三重の新聞雑誌稿』
518	9	青年勤勞封固開墾事業	青年勤勞報國開墾事業
523	4	九月	一〇月
526	12	二月	一月
626	10	中学校施行規則	中学校令施行規則
629	6	名賀郡農学校	名賀郡立農学校
640	12	堀拔義太郎	堀拔義太郎

937	7	島ヶ原温泉やぶつちや	
937	7	伊賀国大山田温泉	伊賀の国大山田温泉
908	3		
866	10	二〇〇二年	二〇〇三年
865	2	九九年	二〇〇〇年
834	16	二〇〇七年	二〇〇六年
831	9	三〇周年記念として八五年	二〇周年記念として七五年
828	6	『柘植町情報』	『柘植情報』
796	14	七二年	七〇年
785	17	九月	七月
774	1	一〇月二四日	一〇月一日
773	4	一九四七昭和二二年	一九四六昭和二二年
760	3	黒塗り教科書	墨塗り教科書
757	2	港町	湊町
741	10	一九五六年	一九六三年
669	5	三九年	三七年
652	5	『近代三重の新聞雑誌』	『近代三重の新聞雑誌 稿』
644	6	一九二二大正元年	一九二二明治四五年
640	13	堀抜儀八	堀抜儀八
640	13	堀抜新井手	堀抜新井手

1045	3	規則	規程
1043	3	盲養護老人ホーム	養護盲老人ホーム
1043	3	上野社会事業協会	上野市社会事業協会
1040	1	五一年	五二年
1021	5	六三年	六四年
1021	5	同年	翌年
991	10	三重県体育協会 阿山郡体育協会	『三重県教育史年表統計編 関係書類 伊賀町役場文書』
991	10	一九五三年	一九四七年
979	6	一九六三年	一九六四年
973	16	九三年月	九三年
973	15	青山町同和教育研究推進協議会	青山町同和教育推進協議会
966	2	大山田東小学校	大山田村立東小学校
965	17	大山田西小学校	大山田村立西小学校
960	2	二〇一二平成二四	二〇一〇平成二二

【図・表・写真】

頁	図表写真番号	該当箇所	誤	正
417	図 53	(2か所)	<b>第</b> 八十三銀行	八十三銀行
418	表 98	1 段目	<b>第</b> 八十三銀行	八十三銀行
640	写真 119	(キャプション)	<b>堀</b> 抜義太郎顕彰碑	<b>堀</b> 抜義太郎顕彰碑
962	図 136		伊賀市立城東中学校 二〇一〇・四・一	伊賀市立城東中学校 二〇〇九・四・一
991	表 222	島ヶ原村	1968.4	1967.一





『伊賀市史』第四卷 資料編 古代・中世 正誤表

		頁	段	行数	誤	正
120	上	3			〔日本紀略〕	〔日本紀略〕
746	下	4			在陣あるへく候事	在陣あるへく候事
746	下	6			里々ニ可被書候事	里々ニ可被書候事
747	上	4			あるましく候事	あるましく候事
747	上	7			専一二候間	専一二候間
747	上	9			あるへく候	あるへく候
753	上	4			可被返候、然者脇指取候者	可被返候、然者脇指取候者
755	下	6			申極て置候	申極て置候
788	下	9			別供	別保
905	上	8			十七神明社	十七明神社



『伊賀市史』第五卷 資料編 近世 正誤表

		頁段	行数	誤	正
633	下	13		「続おれく日記」	「続ほれく日記」
633	下	9		〔続おれおれ日記〕	〔続ほれほれ日記〕
612	上	14		に目付席	小目付席
598	下	10		宮掛り之内与	宮掛り之内 <b>y</b>
597	下	5		平田村惣社天王与	平田村惣社天王 <b>y</b>
477	下	17		いろく	いろく
432	上	14		〔藤堂高虎〕	〔藤堂高久〕
432	上	2		〔藤堂高虎〕	〔藤堂高久〕
432	上	2		藤堂高虎	藤堂高久
432	上	2		年未詳	延宝四年(一六七六)
214	上	11		四月	五月
193	下	5		御密用相勤候扣	御密用相勤候扣
47	上	2		(元春)	(元杜)
47	上	1		〔藤堂高久〕	〔藤堂高豊〕
47	上	1		〔貞享四年〕	〔寛保二年〕
46	上	7		〔藤堂高久書状〕	〔藤堂高豊書状〕
666	下	1		同半刻頃	申半刻頃
643	下	9		予	予カ
637	上	10		松岡玄達	橋本四郎左衛門
682	上	4		文政四年辛巳十月立冬之日	文政五年壬午閏正月朔日
680	下	9		水戸参議	水戸参議公
678	上	8		(文政三年)	(文政四年)
678	上	5		文政三年(一八〇〇)	文政四年(一八二二)
676	下	9		文政三年(一八二〇)	文政四年(一八二二)
997		14		四條隆 <sup>たかた</sup> 四條隆 <sup>たかた</sup> 平	
990	下	1		六月	四月
978	下	1		其覚新古棟札	其節新古棟札
975	上	2		嗚呼時名計哉	嗚呼時不計哉
974	下	7		寺社役人は、去年七月の後に続く	
915	下	4		万治 <sup>まじ</sup> 三 <sup>さん</sup> 万治 <sup>まじ</sup> 三 <sup>さん</sup> 禊 <sup>け</sup> 禊 <sup>け</sup>	
755	下	10		(朱書「六」は、拾七人の間)	
717	下	7		右之者通	右之通

1059	1045	1045	1038	1038
上	上	上	下	上
8	4	4	8	17
(後略) を削除する	(八月)	3行目と4行目の間に (前略)を入れる	(隆訶)	(隆訶)
		(十月)	(隆平)	(隆平)

『伊賀市史』第六卷 資料編 近現代 正誤表

	頁	段	行数	誤	正
432	下	3		八月六日付	八月八日付
716	下	2		『三重真水平社農運動史』	『三重真水平社労働運動史』



『伊賀市史』第七卷 年表・索引 正誤表

頁	事項・語句	誤	正
89	9	2.22	3.22
132	13	1933 昭和8	1936 昭和11
136	9	積雪 26cm	積雪 27cm
173	8	旭電氣化成	旭電機化成
371	八十三銀行	③416	③418